

■施策評価シート 1-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	人権
基本方針	人権の尊重	基本方針に関連するSDGsの目標	    
施策番号	1-01-①	施策名	人権文化の醸成

施策の概要

すべての人の基本的人権の尊重と恒久平和を誓うまちづくりを推進するため、各種の啓発事業や市民活動への支援、人権教育の機会づくり等を進めます。

成果指標(単位)	「人権の尊重」について満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	27.0	28.0	29.0	30.0
実績値	26.3	30.9	27.5		

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、「人権の尊重」について満足している市民の割合は前年度に比べ3.4ポイント減少し、目標値を0.5ポイント下回った。令和4年度は、コロナ禍において感染対策を十分に講じながら一部従来の啓発・教育活動に戻しつつ実施したものの、長期化するコロナ禍の中で、人権に関する不安が蓄積された方が増えたことが、満足度低下の一つの原因になったと考えられる。

施策の達成度評価

令和4年度は、コロナ禍において感染対策を十分に講じながら一部従来の啓発・教育活動形式に戻しつつ実施できた。また、コロナ感染対策で動画配信等の新たな手法にも取り組めた。今後はアフターコロナを注視しながら、市民ニーズ等社会情勢を見極めながら、効果的な啓発・教育を展開する必要がある。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

アフターコロナや人権を取り巻く社会情勢の変動に注視するとともに、事業の実施について、関係団体等と連携しながら事業内容や手法をさらに創意工夫し、その効果を検証しながら、人権擁護の必要性を広く市民に周知できるよう、事業を展開していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
人権擁護平和啓発推進事業	人権政策課	○	草津市平和祈念のつどいを開催し、人権尊重と恒久平和の願いを訴え、平和意識の高揚を図ることができた。
人権と平和を守る都市宣言啓発事業	人権センター	○	外国人の人権をテーマに、「いのち・愛・人権のつどい」を昨年度に引き続き動画配信で開催した。アンケート結果から「人権への関心が深まった」と回答が99.3%で高い評価であった。
人権センター自主事業	人権センター	○	コロナ対策を講じながら、人権セミナーを全8回開催した。参加者は264名であり、アンケート結果から81.2%が「人権について考えられた」と回答があり、効果があったと考える。
市民のつどい開催事業	人権センター	○	「人権尊重と部落解放をめざす市民のつどい」を3年ぶりに集会形式でおこなった。アンケート結果では「人権への関心が深まった」という回答が95.6%で高い評価であった。
女性集会開催事業	人権センター	○	「草津市部落解放女性のつどい」を「差別をなくすために自分ができることからはじめよう」をテーマに開催した。参加者のアンケートでは「大変よかった」「よかった」が95%で高い評価であった。

■施策評価シート 1-01-①

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
青年集会開催事業	人権センター	○	「草津市部落解放青年集会」を「「きづき」と「きずき」～自分に気づき、自分を築く～」をテーマに開催した。参加者のアンケートではテーマについて「深く考えられた」「考えられた」が98%で高い啓発効果があったと考える。
企業内人権啓発推進事業	商工観光労政課	○	草津市企業同和教育推進協議会において5回の研修会を開催したこと、また、市、商工会議所および公共職業安定所職員で、企業へ訪問等による啓発を実施したことにより、企業の人権意識の向上に寄与したと考える。
人権・同和教育研究大会開催事業	児童生徒支援課	○	「人権・同和教育研究大会」を3年ぶりに参集により開催したことで、多くの市民が人権問題について考え、意見を交流する機会を持つことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
各種研究会参加費負担事務	人権センター
社会同和教育啓発事業	人権センター
社会同和教育推進事務	人権センター
社会同和教育推進者研修事業	人権センター
同和教育推進協議会活動事業	人権センター
同和問題市民講座開設事業	人権センター
社会教育関係団体活動費補助事業	人権センター
企業啓発指導員配置事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■施策評価シート 1-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	人権
基本方針	人権の尊重	基本方針に関連するSDGsの目標	    
施策番号	1-01-②	施策名	人権の擁護

施策の概要

市民全体の人権擁護の推進を図るため、総合調整のもと、全庁的に人権を根底に据えた施策の推進を図ります。また、人権相談等の人権擁護活動の充実を図ります。

成果指標(単位)	「人権の尊重」について満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	27.0	28.0	29.0	30.0
実績値	26.3	30.9	27.5		

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、「人権の尊重」について満足している市民の割合は前年度に比べ3.4ポイント減少し、目標値を0.5ポイント下回った。

これまでの啓発・教育の取組で人権意識が高まってきた一方で、インターネットによる人権侵害や性的マイノリティ等の新たな人権課題についての積極的な取組が求められていることが一つの要因ではないかと考えられる。

施策の達成度評価

令和2年3月に改訂した「人権擁護に関する基本方針」の周知徹底や基本方針に即した各種事業を推進した。人権センターおよび各隣保館で行う相談事業等の人権擁護に関する取組については一定の効果がみられるものの、より効果的な取組となるよう、周知方法等について検討が必要である。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

ウクライナ侵攻に関連する人権侵害など、社会情勢の変化に対応し、人権センターや隣保館等における相談業務を中心に人権の擁護を図っていくとともに、人権擁護の必要性を広く市民に周知できるよう、事業を展開していく。また、隣保館等においては、令和5年2月に策定した「開かれた隣保館等の今後のあり方について基本方針」に基づき、人権擁護に関する取組がより効果的になるよう、施策を推進していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
人権擁護推進事業	人権政策課	○	令和2年3月に改訂した「人権擁護に関する基本方針」の周知徹底を図り、基本方針に即した各種事業を推進した。
人権擁護推進協議会活動事業	人権センター	○	「いのち・愛・人権のつどい」を動画配信、「人権尊重と部落解放をめざす市民のつどい」を3年ぶりに集会形式で開催するなど社会状況に合わせて、人権について考えていただける機会を提供することができた。
人権センター運営事業	人権センター	○	人権相談業務を通じて人権擁護活動の充実を図ることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
住民交流啓発事業	人権政策課
新田会館等管理運営事務	人権政策課
西一会館等管理運営事務	人権政策課
橋岡会館等管理運営事務	人権政策課
隣保館等運営審議会運営事務	人権政策課
環境改善維持整備事業	人権政策課
滋賀県市町人権問題連絡会等事務	人権政策課
常盤東総合センター等管理運営事務	人権政策課
人権総合調整推進事務	人権政策課
湖南地区職業対策推進事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■ 施策評価シート 2-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	男女共同参画
基本方針	男女共同参画社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	2-01-①	施策名	男女共同参画社会の推進

施策の概要

男女共同参画の意識啓発やDV対策の強化等を行い、男女共同参画社会づくりを推進します。

成果指標(単位)	男女共同参画社会の構築について重要と思う市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	51.2	52.5	53.8	55.1
実績値	49.9	57.4	56.4		

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、男女共同参画社会の構築について重要と思う市民の割合は、前年度に比べて1ポイント減少したものの、目標を達成することができた。コロナ禍で顕著化した女性に対する暴力や女性の所得等への影響に関する問題、また、働き方の変化や就業者の人材不足等を背景に、男女共同参画社会に対する市民の意識の変化が継続しているものとする。

施策の達成度評価

令和3年4月に策定した「第4次草津市男女共同参画推進計画」に基づき男女共同参画社会づくりを推進する中、育児・介護休業法の改正による男性の家庭参画の啓発事業や、コロナ禍で問題となった困難女性への支援強化など、計画の施策と国の重点施策を意識して展開することで、社会の関心度が下がらないよう継続した事業展開を行い、より効果をあげていく必要がある。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

男女共同参画社会の構築についての重要度は56.4%に対し、男女共同参画社会の構築についての満足度は21.1%と乖離している。令和6年度には、目標達成に向け、効果的な男女共同参画に関する意識啓発事業を実施していく。また、令和7年度に行う「第4次草津市男女共同参画推進計画」見直しのための市民意識調査を令和6年度に行うことから、効果的な計画となるよう調査を実施していく。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
男女共同参画推進事業	男女共同参画センター	○	男女共同参画に関する啓発紙の発行、セミナー等の開催により、市民の男女共同参画に関する意識を保ち、期待どおりの成果を得ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 2-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	男女共同参画
基本方針	男女共同参画社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	2-01-②	施策名	女性の活躍推進

施策の概要

女性の就労・起業支援、市政参画の促進やワーク・ライフ・バランスの啓発に努めます。

成果指標(単位)	市全体の審議会等における女性委員の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		40.7	43.0	45.3	47.6
実績値	38.4	40.0	40.1		

成果指標実績に対するコメント

市全体の審議会等における女性委員の割合については、前年度に比べ0.1ポイント増加したが、目標を達成することができなかった。委嘱に関しては、女性委員の推薦依頼を行うものの効果が現れにくく、構成団体における役員の男女比率そのものに偏りがあるものとする。

施策の達成度評価

第4次草津市男女共同参画推進計画に基づき、起業塾等の女性の活躍推進に関する事業、男性の家庭生活参画に関するフォーラム等の開催、啓発紙の発行等、男女共同参画に関する事業を実施した。引き続き女性の活躍推進に関する事業を実施するとともに、性別に関わらず能力が発揮できる環境を整えるため、ワークライフバランスの推進や男性の家事・育児・介護に参画する気運を醸成する取組を行うことが必要である。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

これまでの取組により、審議会等への女性の参画に関しては一定の成果が見られるものの、目標値に達していないことから、目標達成に向け、令和6年度は令和5年度同様、関係機関と連携を図りながら取り組んでいく。また、女性の起業支援、男性の家庭生活への参画についても引き続き取り組み、女性活躍の割合が低い分野での参入を目指し、社会全体の底上げを図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
女性活躍推進事業	男女共同参画センター	△	関係機関と連携を図ることで、審議会等における女性委員を4割達成できたものの、目標値には達することができなかったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 3-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	子どもの生きる力を育む教育の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-01-①	施策名	豊かな心と健やかな体の育成

施策の概要

子どもの豊かな心の育成に向けて、道徳教育を進めるとともに、すべての子どもの多様性を受け入れるインクルーシブ教育を進めます。
小・中学校体力向上プロジェクトを推進し、「運動が好き」や「体育の授業が楽しい」という気持ちを大切にしながら、子どもの体力向上と健全な心身の育成を図ります。また、中学校給食の実施に向けた取組を進めます。

成果指標(単位)	「自分にはよいところがあると思う」と答えた児童生徒の割合(%)【上段:小学6年 下段:中学3年】				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	84.0 74.0	84.5 74.5	85.0 75.0	85.5 75.5
実績値	78.5 76.1	79.6 75.0	81.1 74.5		

成果指標実績に対するコメント

全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙では、「自分にはよいところがあると思う」と答えた割合は、小学6年生において、目標値に達しなかったが、前年度に比べ1.5ポイント増加し、全国および滋賀県平均を上回る結果となっている。中学3年生においては、目標値を達成することができたが、前年度に比べ0.5ポイント減少した。授業や学校生活において、子どもたちの自己肯定意識を高め、豊かな心が育まれるよう児童生徒一人一人に対し、きめ細やかな支援を行うことが必要であると考えます。

施策の達成度評価

発達障害等特別な教育支援を必要とする子どもの増加に伴い、インクルーシブサポーターの配置や医療的ケアが必要な児童のため看護師を配置するなど、特別支援教育の充実を図り、よりきめ細かい支援を行うことができた。児童生徒の体力向上、スポーツ傷害予防を目的とした小中学校体力向上プロジェクトでは、「運動が好き」「体育が楽しい」という気持ちを伸ばすため、学校体育の充実を図ることができた。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

児童生徒一人一人に対するきめ細やかな支援を大切に、子どもの自己肯定意識を高め、心も体も健康になれる教育に取り組む。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
インクルーシブサポーター配置事業	児童生徒支援課	○	特別な教育支援を必要とする子どもの増加に伴い、障害にかかわらず地域で学ぶことができるよう、きめ細かい支援を行うとともに、特別支援教育の充実を図ることができたため。
医療的ケア支援員配置事業	児童生徒支援課	○	日常的にたんの吸引や経管栄養等の医療的ケアが必要な児童に対し、きめ細かい支援を行うとともに、特別支援教育の充実を図ることができたため。
中学校体育推進事業	学校教育課	○	スポーツ傷害予防講習会、運動部活動支援に取り組み、学校体育の充実を図ることができたため。
小学校体育推進事業	学校教育課	○	スポーツ体験教室「レッツエンジョイスポーツ2022」、滋賀レイクスによる「ダンス教室」を実施し、学校体育の充実を図ることができたため。

■施策評価シート 3-01-①

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
小学校給食材料購入事業	学校給食センター
小学校給食管理運営事業	学校給食センター
中学校給食材料購入事業	第二学校給食センター
中学校給食管理運営費	第二学校給食センター
学校保健推進養護教諭配置事業	学校教育課
地域ぐるみの学校安全推進事業	学校教育課
中学校文化部活動推進事業	学校教育課
科学発表展覧会開催事業	学校教育課
学校環境衛生管理事業	学校教育課
学校災害賠償補償保険事務	学校教育課
学校保健推進事務事業	学校教育課
校医等配置事業	学校教育課
児童・生徒安全対策事業	学校教育課
児童・生徒等健康診断事業	学校教育課
児童就学援助費	学校教育課
就学時健康診断事業	学校教育課
小学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課
生徒就学援助費	学校教育課
体験実践活動推進事業	学校教育課
中学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課
通学路対策事業	学校教育課
日本スポーツ振興センター負担金事務	学校教育課
教育支援委員会運営事務	児童生徒支援課
ことばの教室運営事業	児童生徒支援課
フリースクール利用支援事業	児童生徒支援課
高校生等人権教育活動事業	児童生徒支援課
自主活動学級開設事業	児童生徒支援課
人権教育推進事業	児童生徒支援課
生徒指導推進事業	児童生徒支援課
同和教育指導推進事業	児童生徒支援課
特別支援教育運営事業	児童生徒支援課
青少年美術展覧会開催事業	学校政策推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■施策評価シート 3-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	子どもの生きる力を育む教育の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-01-②	施策名	確かな学力の育成

<p>施策の概要</p> <p>子どもが確かな学力を身につけるため、ICT教育や英語教育の充実をはじめとした質の高い授業づくりや基礎的・基本的な知識および技能を生かして、思考力、判断力、表現力等を育む取組を進めます。</p>
--

成果指標(単位)	「授業がわかる」と感じている児童生徒の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	88.45	88.60	88.75	88.90
実績値	88.30	89.30	88.70		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>アンケート調査の結果、「授業がわかる」と答えた児童生徒の割合は、前年度より0.6ポイント減少しているが、目標値に到達している。児童生徒が主体的・対話的で深い学びとなるために、引き続き、授業改善に取り組み授業の工夫をしていく必要がある。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>ICT教育や英語教育、道徳教育をはじめとして、単元をとおして主体的・対話的で深い学びへの授業改善を図った結果、課題解決的な学びを推進し、解答に至るまでの考え方や自分の意見を効果的に伝えることに焦点をあてた授業実践を行う教師が増えてきた。今後も引き続き、ICTを効果的に活用した授業改善を全ての市立小中学校で徹底を図る必要がある。</p>

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>「授業がわかる」と答えた児童生徒の割合については、減少しているものの、「電子黒板やタブレットを使った授業はわかりやすい」と回答した児童生徒の割合が9割を超えており、ICT機器が身近なものになっている。今後は、新たに導入した協働学習ソフトやAI型デジタルドリルの活用を進め、協働的な学びと個別最適な学びを提供する取組を引き続き推進する。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
英語教育推進事業	学校政策推進課	○	市内全小中学校におけるALTの巡回指導や小学校オンライン授業の実施、市内6小学校へのJTE派遣により、英語教育の充実を図ることができたため。
学校ICT推進事業	学校政策推進課	○	ICT教育スーパーバイザー、ICT支援員による学校訪問や研修会を行った。ICT活用の使用頻度が上がるとともに、授業において効果的な活用を重ね、子どもたちの主体的・対話的で協働的な学びが進んできたため。
子ども読書活動推進事業	学校教育課	○	児童の家庭学習を充実させたり、学校での学習支援を行ったりすることで学力向上を図るとともに、教員の負担を軽減し、学校の働き方改革の推進につながったため。
小1学びの基礎育成事業	児童生徒支援課	○	小学校14校において、タブレットPCを活用しながら、児童の読みの力を分析・把握し、一人一人の課題に応じた多層指導モデル(MIM)による「読み」の指導を行ったため。
子ども読書活動推進事業	生涯学習課	○	乳幼児健診時およびすこやか訪問時に、家庭読書の啓発チラシを配布し、子ども読書活動の啓発および推進を図ることができたため。

■施策評価シート 3-01-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育委員会運営事業	教育総務課
教育委員会事務局運営事業	教育総務課
学校教育支援教員配置事業	学校教育課
授業充実加配教員配置事業	学校教育課
スクールESDくさつ推進事業	学校教育課
学びの教室開催事業	児童生徒支援課
学力向上重点事業	学校政策推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■施策評価シート 3-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	学校の教育力の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-02-①	施策名	教職員の指導力の向上

施策の概要
 教育の今日的課題に対応するため、各種研修講座(人権教育、教科教育、生徒指導、教育相談、特別支援教育、道徳教育、英語教育等)を開催するとともに、スキルアップアドバイザーを派遣し、各校でのOJT体制について指導・支援を行い、教職員の指導力の向上を図ります。

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		91.5	92.2	92.9	93.6
実績値	90.8	90.4	90.0		

成果指標実績に対するコメント
 実績値は目標値を超えておらず、この2年間0.4%ずつ減少していることは課題ではあるが、令和元年度以降90%以上の高い水準を維持している。教員が学力向上マネジメント会議や講座、研修等で学んだことを活かし、「スクールEDSくさつ」や各教科の学習で子どもたちの主体的な学びや協働的な学びを実践していることが一つの要因として考えられる。また、教育相談や特別支援教育の視点を生かして、児童生徒が安心してすごせる学級・学校づくりが進んでいるからとも考えられる。今後についても、教職員のさらなる資質の向上のため、継続した取り組みが必要である。

施策の達成度評価
 各種研修講座やスキルアップアドバイザーの派遣等の施策を実施するとともに、校内OJTの充実等、学校現場の課題に即した学びの場を作り、教職員の指導力の向上を図っているが、教職員のさらなる資質の向上のため継続した取り組みが必要である。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方
 学習指導力向上や学校現場の課題への対応力向上のために、学校管理職の指導・助言のもと、OJTを効果的に機能させるための研修等の充実を図り、各校の実情に応じたOJT推進体制づくりを支援するとともに、現場の管理職に問題意識を持たせようと、管理職研修を実施する必要がある。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
教職員研修事業	学校教育課	○	学力向上マネジメント会議や経験年数に応じた研修会、各種事業での授業研究会、講演会等を多く行い、研修を通して実践力を高められたため。
講座開設事業	教育研究所	○	新型コロナウイルス感染症対策をしながらも、今日的な課題に即した対面での研修を実施することができたため。
スキルアップアドバイザー配置事業	教育研究所	○	各学校のニーズに応じてアドバイザーの派遣を行い、教員の資質向上に関する支援を行うことができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育研究所指導員配置事業	教育研究所
教育研究所運営事務	教育研究所
教育調査研究事業	教育研究所

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 3-02-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	学校の教育力の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-02-②	施策名	学校経営の充実

<p>施策の概要</p> <p>コミュニティ・スクールを推進し、地域と連携した学校経営の充実を図ります。また、教職員（市費負担による加配教員）をはじめ、スクールソーシャルワーカーや家庭学習サポーター等を配置し、学校の指導体制や運営体制の支援に取り組みます。</p>
--

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	91.5	92.2	92.9	93.6
実績値	90.8	90.4	90.0		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>児童生徒へのアンケート調査の結果、「学校が楽しい」と答えた児童生徒の割合は、目標値には到達しなかったが、実績値は、令和3年度と比較するとほぼ横ばいとなっており、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りながら、一人ひとりの児童生徒へのきめ細やかな対応を行ったことに対する児童生徒の評価が現れたものと考ええる。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りながら取組を進める中で、教職員に、課題に対して組織的に対応する体制が進んできた。新型コロナウイルス感染症の警戒レベルが段階的に下がる中で、適切な教育活動を実施し、児童生徒への確かな支援をするため適材適所の人材配置や効果的な連携の仕方について検討を進める必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度取組についての考え方</p> <p>“チーム学校”の構想を継続し、支援員や加配教員の配置等も含め、つなぎ目役や窓口となる教員の育成ができるよう研修の充実を図る。また、保護者や地域、関係機関と連携しながら課題に対して組織的かつ継続的に対応する体制を構築した学校経営を推進していくため、コミュニティ・スクールの充実、強化を図る。</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
コミュニティ・スクールくさつ推進事業	学校政策推進課	○	全小中学校にコミュニティ・スクールを導入し、学校、保護者、地域の組織的かつ継続的な連携と協働体制の確立し、協議内容を熟議する意識が進んだ。また、ESD推進のため、地域連携を進めることができたため。
スクール・サポート・スタッフ配置事業	学校教育課	○	児童の家庭学習を充実させたり、学校での学習支援を行ったりすることで学力向上を図るとともに、教員の負担を軽減し、学校の働き方改革の推進につながったため。
中学校生徒指導主事活動推進事業	児童生徒支援課	○	児童生徒の問題行動等の未然防止および早期発見・早期解消に向け、学校を中心とした取組を充実させるとともに、関係機関等との連携や啓発活動を行うことができたため。
教室アシスタント配置事業	児童生徒支援課	○	小学1年生全てのクラス等に教室アシスタントを配置することで、児童生徒へのきめ細やかな支援を行うことができ、安心して学校生活を送れるようになったため。
学校問題サポートチーム運営事業	教育研究所	○	学校での対応困難なケースについて、専門家から適切なアドバイスを提供することで、事態の改善に向け具体的な指導や支援を行ったため。

■施策評価シート 3-02-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
学事管理事務	学校教育課
学校運営支援事業	学校教育課
学校基本調査事務	学校教育課
通学区域管理事務	学校教育課
学生ボランティア派遣事業	学校教育課
外国人児童生徒教育支援事業	児童生徒支援課
学校支援対策充実事業	児童生徒支援課
児童生徒支援事務	児童生徒支援課
学校問題相談支援事業	児童生徒支援課
児童通学支援事業	児童生徒支援課
学校運営支援事業	学校政策推進課
やまびこ教育相談室運営事業	教育研究所
学校運営支援事業	教育研究所

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■ 施策評価シート 3-02-③

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	学校の教育力の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-02-③	施策名	教育環境の充実

施策の概要

老朽化が進む小中学校の施設・設備の計画的な改修・更新を図るとともに、非構造部材の耐震対策を含めた点検・修繕等の維持管理に努めます。また、学校図書や学習教材等の充実を図るとともに、学校内における事務等の効率化を図るため、情報化の取組を推進します。

成果指標(単位)	非構造部材の耐震化実施校率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		65.0	70.0	70.0	75.0
実績値	65.0	65.0	70.0		

成果指標実績に対するコメント

計画どおり小学校1校(2期分)を実施したことにより、目標値を達成することができた。

施策の達成度評価

計画どおり工事を実施し、非構造部材の耐震対策が図られた。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

市内すべての小中学校で非構造部材の改修が完了するよう国の交付金を取り込みながら計画的に工事を進める。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
小学校大規模改修事業	教育総務課	○	計画どおり校舎やグラウンドの改修を実施することができたため。
中学校大規模改修事業	教育総務課	○	計画どおりトイレの改修を実施することができたため。
校務情報化推進事業	学校政策推進課	○	校務用コンピュータの維持管理を行い、メール配信システムや校務支援システムの運用により、校務の効率化を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
小学校管理運営事業	教育総務課
小学校教育教材整備事業	教育総務課
小学校施設維持管理事業	教育総務課
中学校管理運営事業	教育総務課
中学校教育教材整備事業	教育総務課
中学校施設維持管理事業	教育総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 4-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	生涯学習の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-01-①	施策名	家庭・地域での学びの充実

施策の概要
 学校等の学習活動を地域の大人が支えることにより、学習内容を豊かにし、学びの効果を高めるとともに、大人自身のやりがいにもつながる地域学習社会を構築するため、地域人材による家庭教育および学校教育の支援を進め、大人と子どもが共に育つまちづくりを推進します。

成果指標(単位)	地域協働合校の推進に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		22.0	22.0	22.5	22.5
実績値	21.5	16.9	17.2		

成果指標実績に対するコメント
 現在、市内の14小学校および6中学校すべてにおいて、学校・家庭・地域が連携して地域協働合校を実施しており、大人と子どもが学び合い、共に育つ地域学習社会づくりを推進している。新型コロナウイルス感染症により、一時的に減少していた事業実施数が徐々に増加したことや、令和4年度から、3校のモデル校を中心として地域課題解決型の取り組みを進めたことにより、目標値に比して成果指標実績値は低くなっているが、昨年度の実績値から増加しており、一定の効果があったものと考えている。

施策の達成度評価
 地域協働合校では、学校と地域が協働して地域の人材や資源を積極的に活用し、子どもと大人が多種多様な活動を市内全小中学校において実施し、様々な経験や知識を持った地域の大人との交流を通じて、子どもの豊かな心の成長や大人自身のやりがいに繋げることができた。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方
 地域協働合校において、子どもと大人が協働し多種多様な活動を行うことにより、子どもの豊かな心の成長や大人自身のやりがいに繋げていくとともに、様々な地域課題の解決に子どもたちが主体的にかかわることで、自己有用感や郷土愛の醸成を図り、地域社会の一員としての意識と行動力を身に付けることを目指した取組を実施する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域協働合校推進事業	生涯学習課	○	市内すべての小中学校において、学校・家庭・地域の連携による地域協働合校を実施できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
家庭教育推進事業	生涯学習課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 4-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	生涯学習の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-01-②	施策名	生涯学習機会の充実

<p>施策の概要</p> <p>誰もが、生涯にわたって学べるよう、大学等と連携した幅広い学習機会の提供や、学習ボランティアの育成・活用による学びの還元を図るとともに、多種多様な図書資料の充実に努め、図書館の利用を促す情報発信を積極的に行います。</p>
--

成果指標(単位)	「生涯学習の推進」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	14.2	14.7	15.2	15.7
実績値	13.7	21.2	21.3		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>立命館大学との連携による「立命館びわこ講座」の開催や、学習ボランティア人材情報冊子「ゆうゆうびとバンク」の発行により、市民への学習機会の提供および学習ボランティア活動の推進に努めた結果、成果指標実績値の向上につながった。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>「立命館びわこ講座」は、コロナ禍を考慮したオンラインによる講座実施およびサテライト上映を実施し、市民の学習機会の確保に務めた結果、一定の効果が見られた。図書館においては、南館20周年(R4年7月)の20周年記念事業を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、各種事業を行い、市全域でのサービスを進めるため、移動図書館車の巡回場所を増やして運行した結果、読書機会の創出につながった。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>「立命館びわこ講座」については、市民ニーズを踏まえた講座の実施を通じて、より有意義な学習機会の提供に努め、学習ボランティア活動については、「ゆうゆうびとバンク」の電子データによる情報提供を行うなど、広く生涯学習機会の提供や学習情報の発信を行う。図書館においては、学習ボランティアの育成支援を継続し、市民の学びや知識の活用を図るとともに。また、本館40周年(R5年7月)の周年事業を通して、さらなる利用者の開拓に向けて、情報発信等を行う。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
社会教育推進事業	生涯学習課	○	「立命館びわこ講座」を立命館大学との連携で実施し、市民へ学習機会を提供することができたため。
学習ボランティア推進事業	生涯学習課	○	冊子「ゆうゆうびとバンク」を発行し、学習ボランティア活動の推進を図ることができたため。
図書館運営事業	図書館	○	南館の開館20周年記念事業として「つながぐ」をテーマに児童コーナーのリニューアル、記念講演会、記念ロゴの募集等を実施するとともに、野外おはなし会や移動図書館巡回などの従来からの各種事業についても、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら行い、11月3日(文化の日)の図書館まつりにおいて、図書館ビブリオバトル、絵本のひろば等の特別企画を行った結果、図書館利用の促進につなげることができ、期待通りの成果を得ることができたため。
南草津図書館運営事業	南草津図書館	○	

■施策評価シート 4-01-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
南草津図書館施設管理事業	南草津図書館
三ツ池計画予定地管理事業	生涯学習課
図書館施設管理事業	図書館

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 4-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	スポーツの充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-02-①	施策名	スポーツ活動の推進

施策の概要

生涯スポーツや競技スポーツ等の市民のスポーツ活動を進めるため、スポーツ協会・体育振興会・総合型地域スポーツクラブ・スポーツ推進委員・大学・企業等との協働によるスポーツ推進体制を強化し、誰もが気軽に参加できるスポーツから競技力の向上まで、各種事業を効率的・効果的に取り組みます。

成果指標(単位)	20歳以上の人の週1回30分以上のスポーツ実施率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	57.6	60.0	62.5	65.0
実績値	55.2	59.5	57.6		

成果指標実績に対するコメント

東京オリンピックが閉幕し、スポーツ気運の盛り上がりが一足落ち着いた影響もあり、スポーツに親しむ市民の割合はやや減少したが、駅伝競走大会等、市内のスポーツイベントも徐々に再開したことで、身近でスポーツに親しむ機会を提供することができ、令和2年度と比較すると実施率が増加したものと考えます。

施策の達成度評価

スポーツ関係団体との協働により、市民が安心してスポーツに親しむことのできるよう、コロナ禍での感染症対策を講じたうえでスポーツに親しむ機会や環境の提供に努めた。今後も引き続き、関係団体と連携したスポーツ機会の充実を図るとともに、国スポ・障スポに向けた取組の機会も活用しながら、スポーツ気運の醸成を図る。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより、各種イベントが再開される見込みであることから、イベント参加を契機として継続的に運動に取り組む市民が増加するよう、第2期スポーツ推進計画に掲げた施策を推進する。また、令和7年度の国スポ・障スポに向けた取組とも連動させ、様々な方法でスポーツに関わる機会の充実を図る。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市民体育大会開催費補助事業	スポーツ推進課	○	コロナ禍で縮小しながらも、市民体育大会を開催することで、市民が競技スポーツに取り組み、応援する機会を設けることができたため。
県民体育大会等出場支援補助事業	スポーツ推進課	○	県民体育大会出場に対する支援を行い、市民の競技力向上につなげることができたため。
学校体育施設開放推進事業	スポーツ推進課	○	適切な維持管理を行い、市民がスポーツに親しむ環境を提供することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
駅伝競走大会開催費補助金事務	スポーツ推進課
スポーツ協会事業費補助金事務	スポーツ推進課
スポーツ少年団育成事業	スポーツ推進課
スポーツ推進委員活動推進事業	スポーツ推進課
スポーツ推進計画事業	スポーツ推進課
スポーツ推進審議会運営事業	スポーツ推進課
総合型地域スポーツクラブ補助事業	スポーツ推進課
チャレンジスポーツデー開催費補助金事務	スポーツ推進課
各種スポーツ団体活動支援事業	スポーツ推進課
各種大会出場者激励事業	スポーツ推進課
各種大会負担金事務	スポーツ推進課
各種大会補助金事務	スポーツ推進課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 4-02-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	スポーツの充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-02-②	施策名	スポーツ環境の充実

<p>施策の概要</p> <p>社会体育施設の整備や適正な維持管理を行うとともに、指導者やボランティアの育成等を図ることで、誰もが快適にスポーツができる環境を整えます。また、国内トップレベルのスポーツ等の観戦機会の充実を図り、スポーツに対する関心を高めます。</p>

成果指標(単位)	社会体育施設利用者満足度(5ポイント満点)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	3.70	3.77	3.84	3.92
実績値	3.63	3.65	3.59		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>総合体育館が改修工事のため約半年間休館し、別の施設を臨時開館するなどの対策を講じたものの、社会体育施設の大幅な利用制限があったことが主な原因だと考える。引き続き、指定管理者と連携し、利用者の満足度の向上に取り組む。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>施設の適切な維持管理を行うことで、スポーツ教室や講習会、スポーツ大会を開催することができた。引き続き、計画的に施設の整備や充実を図り、利用者満足度の向上につなげる。</p>

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>老朽化に伴い、多くの施設が修繕等が必要な状態であることから、利用者への影響を最小限にとどめることができるよう、計画的に修繕等を行う。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
社会体育施設管理運営事業	スポーツ推進課	○	コロナ禍における施設の感染症対策を実施しながら、適切な維持管理に努めることができたため。
(仮称)草津市立プール整備事業	プール整備事業推進室	○	施設の供用開始に向け、適切に事業進捗を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 4-02-③

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	スポーツの充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-02-③	施策名	第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の推進

<p>施策の概要</p> <p>両大会の開催に向けて、多様な主体との連携・協働に取り組み、市民のスポーツ健康づくりの推進や交流人口の増加によるまちの活性化につなげます。</p>
--

成果指標(単位)	草津市準備(実行)委員会の取組に参画した人数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		300	1,000	1,500	5,500
実績値	0	254	1,956		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>両大会の開催に向けた実行委員会総会、常任委員会、専門委員会の開催や各種イベントでの啓発活動を通じて、多くの市民や団体に参画いただき、目標値を達成することができた。新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにスポーツ関係のイベントは縮小あるいは中止されたものの、みなくさまつり等各種イベントの再開や、びわこマラソン等新たなイベントへの積極的な啓発ブース出展を行ったことにより、目標値を上回ったものとする。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>コロナ禍ではあったが、両大会の開催に向けた実行委員会の活動には多くの市民や団体に参画いただくことができた。令和5年度には、さらなる開催記念イベントや草津市らしさを折り込んだ計画の策定等を予定しており、多様な主体とのさらなる連携強化や協働推進に取り組む必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>国スポ・障スポ先催市の取組を参考に、各種感染症対策を進めながらも多くの市民や団体に参画いただける効果的かつ効率的な取組となるように、各種団体との連携を強めながら進めていく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大規模大会開催事業	国スポ・障スポ推進室	○	多様な主体からなる「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会草津市準備委員会」を設立をすることができた。また、各種イベントにおいてブースを設置し、啓発活動に取り組むことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 5-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	5-01-①	施策名	文化財の調査と保護の推進

施策の概要

数多くの貴重な歴史資産を次世代へ守り伝えるため、発掘調査をはじめとした各種の文化財調査を推進するとともに、市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果の公開と活用を進めます。また、国指定史跡等の地域と一体となった保存整備、文化財指定の推進、伝承者への支援など積極的な保存対策を講じます。

成果指標(単位)	文化財指定件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		95	96	96	97
実績値	94	94	94		

成果指標実績に対するコメント

未指定文化財および発掘により見つかった埋蔵文化財の調査を行うも指定までには至らず、文化財指定件数は前年度に比べ同数であった。今後も継続して、市内の歴史資産の実態を解明し、その成果の公開と活用を進めていく必要がある。

施策の達成度評価

発掘調査の件数が多いなか、計画的に調査事業を実施し、遺跡の実態を適正に記録保持することができた。また、国指定史跡の整備や文化財保存事業に対する補助金の交付などを計画的に実施し、文化財保護の推進を図ることができた。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

依然として発掘調査の需要は続くものと思われるが、計画的に調査事業を継続していくよう努める。継続して史跡整備や文化財保護支援について、関係機関と連携しながら取り組んでいく必要がある。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
埋蔵文化財発掘調査事業	歴史文化財課	○	試掘、本発掘調査ともに計画どおり実施でき、遺跡の実態を適正に記録保持することができたため。
宅地開発等関連遺跡発掘調査事業	歴史文化財課	○	開発等に伴う発掘調査及び整理業務を計画どおり進め、遺跡の実態を適正に記録保持することができたため。
史跡草津宿本陣整備事業	歴史文化財課	○	国庫補助の範囲内で、計画どおり整備進捗を図ることができたため。
文化財保護助成事業	歴史文化財課	○	所有者に対し適正に保護助成を行うことで、文化財の保存管理、育成、活用を図ることができたため。
史跡芦浦観音寺跡整備事業	歴史文化財課	○	国庫補助の範囲内で、計画どおり整備進捗を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
歴史資料管理事業	歴史文化財課
文化財保護推進事業	歴史文化財課
未指定文化財調査事業	歴史文化財課
重要文化財整備助成事業	歴史文化財課
史跡野路小野山製鉄遺跡整備事業	歴史文化財課
文化財保護審議会運営事業	歴史文化財課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 5-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	5-01-②	施策名	歴史資産を活かしたまちづくり

<p>施策の概要</p> <p>ふるさと意識の醸成や観光振興など、歴史資産を効果的に活用するまちづくりを推進するため、「草津市文化財保存活用地域計画」に基づき、史跡や伝統芸能、歴史的建造物など地域に根差した文化財を活かした事業を展開します。</p>
--

成果指標(単位)	文化財の保存・活用啓発活動の定員に対する応募者数(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	90.0	93.0	96.0	100.0
実績値	87.0	78.8	81.4		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>コロナ禍の影響により、計画と比較して伸び悩みがあるものの、文化財の保存・活用啓発活動の定員に対する応募者数の割合は前年度と比較して微増となり、文化財を活かした普及啓発事業を例年以上に実施できた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津市文化財保存活用地域計画に基づく事業進捗を図りつつ、地域の文化財に興味関心をもてるような取り組みを実施することができた。</p>

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>草津市文化財保存活用地域計画に基づく事業進捗を図りつつ、市民がより興味関心を持つテーマや、効果的な周知方法を考え、取り組んでいく必要がある。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
文化財普及啓発事業	歴史文化財課	○	例年以上に文化財を活用した取組を実施することができ、ふるさと意識の醸成に繋がったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-01-③

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	5-01-③	施策名	歴史文化に親しむ機会の創出

施策の概要

地域で育まれた豊かな歴史文化の価値や魅力を、より広く、わかりやすく伝えるため、積極的に情報発信を行うとともに、より多くの市民に草津の歴史文化に触れ、親しむ機会を創出し、次世代へ継承します。

成果指標(単位)	史跡草津宿本陣・草津宿街道交流館の年間入館者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	34,500	35,500	36,500	37,500
実績値	12,454	18,544	25,471		

成果指標実績に対するコメント

新型コロナウイルス感染症に伴う休館措置は実施しなかったものの、新型コロナウイルス感染症による観光への影響は令和4年度にも及んでいたため、入館者数は伸びず、目標値には届かなかったと考えられる。

施策の達成度評価

新型コロナウイルス感染症の影響により、積極的な事業展開を行うことはできなかったが、昨年度と比較しHPやSNS等による情報発信に力を入れ、情報発信件数を増加させた結果、コロナ前に設定した入館者数の目標値には届かなかったが、昨年度より増加し一定の回復をみた。今後も文化財保存活用地域計画に基づく、事業の検討および実施が必要である。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

令和6年6月から史跡草津宿本陣が休館となるが、文化財保存活用計画に基づき、草津の歴史文化や史跡草津宿本陣の魅力を伝える企画等の実施を検討し、地域と協働した取り組みを進める。また、引き続き、HPやSNS等による情報発信も積極的に進めていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
史跡草津宿本陣管理事業	草津宿街道交流館	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、目標としていた年間入館者数は下回ったが、草津の歴史文化の魅力発信に力を入れた結果、情報発信件数を増やせたため。
草津宿街道交流館運営事業	草津宿街道交流館	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、目標としていた年間入館者数は下回ったが、草津の歴史文化の魅力発信に力を入れた結果、情報発信件数を増やせたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 5-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化・芸術の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	5-02-①	施策名	文化・芸術活動の推進

<p>施策の概要</p> <p>文化振興条例および計画に基づいて、多様な主体と連携し、地域の文化的資産を活用しながら各文化振興施策を展開し、市民の日々の創作活動の奨励と様々な発表・展示・鑑賞の機会と場の提供を図り、より一層の文化・芸術の振興に取り組みます。</p>
--

成果指標(単位)	文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		21.4	21.6	21.8	22.0
実績値	21.2	21.8	23.5		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響によって中止となっていた事業についても再開できたことから、令和3年度と比較して成果指標実績値の増加につながった。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>アートフェスタくさつやキッズシネマ塾、俳句入門講座など、新型コロナウイルス感染症の影響によって中止となっていた事業を再開し、市民が文化に触れる機会を創出することで文化の振興を図れた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>市民がより積極的に文化・芸術に触れることができるよう機会の創出や充実を目指した取組みを実施する。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市美術展覧会開催事業	生涯学習課	○	新型コロナウイルス感染症の影響により短縮していた会期を戻し、市民に発表・鑑賞の機会を提供できたため。
市民文化芸術活動支援事業	生涯学習課	○	アートフェスタくさつやキッズシネマ塾を再開し、産官民の協働による文化振興に取り組むことができたため。
俳句のまちづくり事業	生涯学習課	○	青少年俳句大会やふるさと草津俳句会の開催、俳句入門講座の再開で、市民が俳句に親しむ機会を提供できたため。
文化ホール管理運営事業	生涯学習課	○	文化活動の拠点施設として、感染症対策を講じながら指定管理者による適切な施設管理を行い、文化事業を展開できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。